

令和4年度 事業報告書



社会福祉法人

高梁市社会福祉協議会

【 総 括 】

本会は第2次地域福祉活動計画の定める基本理念を『みんなでつくる いきいきと暮らせる 愛のまち たかはし～ささえあい・たすけあいのまちづくり～』と定め、地域福祉を推進する中核的な団体として、住民主体の理念に基づき、地域住民や各地区社協とともに地域の支え合いにより、行政ではカバーできない地域福祉の課題解決に取り組んでいます。

しかし、高梁市では、少子高齢化が進行し、一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加するとともに、地域社会を支える若年層が減少。さらに、人間関係の希薄化が顕著となり、地域課題の解決も年々難しくなっています。

こうした中、令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大による影響が続き、人々の活動は、なお制限を余儀なくされました。影響の長期化により心理的にも疲弊を感じるところとなっていました。このため、事業の実施回数や参加者数は、思うようには回復せず、コロナ禍前の状況にはいまだ戻っていません。また、ロシアによるウクライナ侵攻などによる世界経済の低迷の影響は、国内地方経済でも深刻で、若年層の貧困などが社会問題化し、相談業務や貸付事業などへの依存度は大きくなりました。

一方介護現場においては、介護人材の不足が深刻となっています。本会においてもひっ迫しており、人材確保は事業を継続していくうえで、重要課題となっています。

【第2次地域福祉活動計画に定める4つの基本目標の取組み】

基本目標1 「地域で活躍できる人づくり」

子どもの頃から福祉への意識と正しい理解を広げるため、ボランティア協力校の指定校数を増やすとともに、コロナ対策を考慮した方式により「夏のボランティア体験事業」を実施し、福祉教育の推進に努めました。

基本目標2 「手と手をつなぐ地域づくり」

地区社協と連携し、各地区の実情に合った住民同士の共助力による地域づくりを進めました。また、ささえあい・たすけあいが日常的に行われる福祉のまちづくりを推進していくため、「ふれあい福祉講座」を3年ぶりに開催しました。

基本目標3 「安心して暮らせる環境づくり」

在宅生活を支える各種生活支援サービスを実施しました。また、権利擁護センター、生活あんしんサポートセンターが中心となり、誰もが安心して地域で暮らせるよう相談支援を行いました。

基本目標4 「地域福祉活動を支える体制づくり」

広報紙「ふれあい福祉」を発行し、本会の活動をPRしました。また、本会の独自事業を推進するため、賛助会員会費等の自主財源確保に努めました。

(執行体制)

1 役員等 (令和5年3月31日現在)

役職名	人 数
会 長	1名
副会長	2名
理 事	12名 (会長・副会長含む)
監 事	2名
評議員	25名

2 職員 (令和5年3月31日現在)

所 属	職員数(名)	内 訳 (名)	
		正 職	臨時職員
事務局	2	2	0
総務課	9	※注1 6	3
地域福祉課	8	8	0
相談支援課	5	5	0
介護保険課	2	2	0
居宅介護支援事業所たかはし	2	2	0
訪問介護事業所 (高梁西サテライト)	6 (内4)	6 (内4)	※注2 0
有漢支所	2	1	1
成羽支所	4	2	2
グループホームささゆり苑	13	4	9
川上支所	2	1	1
川上デイサービスセンター	11	4	7
備中支所	3	2	1
居宅介護支援事業所たかはし西	5	5	0
備中デイサービスセンター	10	4	6
合 計	84	54	30

※注1 市への派遣職員 1名含む

※注2 訪問介護事業所 登録ヘルパー 20名

法人運営事業

1 法人運営事業

予算額 126,406千円

執行額 122,268,712円 執行率 96.7%

(1) 理事会、評議員会等の各種会議の開催

- ① 正副会長会：3回
- ② 理事会：3回
- ③ 評議員会：2回
- ④ 各種委員会：8回

総務企画委員会3回、社会福祉委員会2回、表彰選考委員会2回、苦情解決第三者委員会1回

- ⑤ 支会会議：8回

(2) 法人の健全運営のための監査

- ① 監事による監査：2回
- ② 法人指導監査：1回

(3) 会員制度の広報、普及による自主財源の確保

本会の自主財源は、賛助会員会費、寄附金及び介護保険事業の収入であるが、寄附金収入は減少傾向にあり、介護保険事業は利用者及び介護報酬の減少などにより赤字の状態である。

世帯数、法人数が減少する中、会員制度の広報に努めるとともに、本会が行う事業に協力を得るための周知を図った。

- ① 普通会员、ふるさと会員、法人会員、特別会員

<目標> 普通会员数 6,775件

<実績>

区分	本年度		前年度	
	人数・件数	金額	人数・件数	金額
普通会员	6,393人	6,745,000円	6,568人	6,885,000円
法人会員	292件	936,000円	315件	1,028,000円
ふるさと会員	91人	295,000円	95人	339,000円
特別会員	7人	40,000円	7人	35,000円
合計	6,783件	8,016,000円	6,985件	8,287,000円

(4) 役職員の資質向上のための研修の実施

計画的な研修の実施により職員の意識改革及び育成に努めた。

① 研修計画に基づく職員の外部研修

ア 福祉職員キャリアパス研修 4回（延べ9人受講）

イ 介護系専門員研修 9回（延べ30人受講）

② 内部集合研修 1回（オンライン受講含め31人受講）

(5) 事務効率向上のための事務改善

庁内グループウェアを積極的に活用し、事務効率の向上化及び事務手続きの省力化に努めた。

2 企画広報事業

予算額 2,451千円

執行額 2,352,817円 執行率 96.0%

広報紙、ホームページ等の活用により、本会の活動状況や福祉情報を提供した。ホームページについては、見やすく、知りたいを探しやすくするため、全面的に見直し、リニューアルした。

また、地域社会福祉の向上に顕著な功績があった個人、団体に対し表彰を行った。

(1) 企画広報事業

① 「ふれあい福祉」の発行（年6回奇数月）

<目標> 年6回奇数月に発行

<実績>

発行月	主な内容
令和4年5月 (第103号)	会長新任挨拶、イメージキャラクターの紹介、令和4年度事業計画・予算、赤い羽根まちづくり福祉活動助成事業助成団体紹介など
令和4年7月 (第104号)	令和3年度決算報告および事業報告、令和3年度会費・寄附財源事業、職員地区担当紹介、令和4年度一般募金助成金交付など
令和4年9月 (第105号)	ふれあい福祉講座、夏のボランティア体験事業、コーディネーターが行く、法人・ふるさと会員一覧、活動報告など
令和4年11月 (第106号)	赤い羽根募金、法人・ふるさと会員一覧、コーディネーターが行く、敬老会、ボランティア協力校、活動報告など
令和5年1月 (第107号)	新年のご挨拶・表彰、表彰・共同募金、コーディネーターが行く、共同募金・一般募金助成事業、活動報告など
令和5年3月 (第108号)	ボランティア研修会、コーディネーターが行く、活動報告、赤い羽根共同募金など

② ホームページの全面リニューアル、更新、充実

- ③ フェイスブック、ツイッターによる広報
- ④ 新聞やキビケーブルテレビの活用等による広報

(2) 社協会長表彰

地域社会福祉向上に顕著な功績があった個人、団体に対し表彰を行った。

区 分	本年度	前年度
個 人	1名	9名
団 体	3団体	1団体

<個人の部>

表彰内容（所属団体名）	氏 名
社会福祉施設功労（特別養護老人ホーム有漢荘）	中 山 朋 子

<団体の部>

表彰内容	団 体 名
福祉ボランティア活動功労	高梁要約筆記サークル
福祉ボランティア活動功労	岡山県立高梁城南高等学校
福祉ボランティア活動功労	やすらぎ会

3 地域における公益的な取組

(1) 高梁市社会福祉法人連絡会への参画

- ・設 立 日：平成29年4月11日
- ・加入団体：市内12法人(令和4年5月から1法人が加入)
市内にある社会福祉法人と連携し、社会福祉法第24条第2項に規定される「地域における公益的な取組」を実施した。

① 生活困窮者緊急一時支援事業（通称：ライフサポート事業）

生活困窮者へ米やカップ麺他の食料等を提供した。

区 分	本年度	前年度
延件数	114件	94件
実人数	50人	43人

② 引きこもりや障害者等の社会参加支援事業（通称：お仕事体験事業）

引きこもりや障害者、未就労の生活困窮者を対象に社会参加等の体験機会を提供した。

区 分	本年度	前年度
件 数	1件	1件

③ 災害時避難場所提供事業の協力（通称：避難場所提供事業）

非常災害時に避難困難な高齢者や障害者等に施設を一時避難場所として提供する。

区 分	本年度	前年度
件 数	0 件	0 件

④ 出前講座事業（通称：子育て・福祉出前事業）【令和4年11月～】

市民からの要請に応じ、障害、介護、育児等の講座や実習等の出前事業を実施した。

区 分	本年度
件 数	3 件

(2) 社会福祉協議会単独での公益的な取組

- ① 日常生活用具貸出事業（10 ページ参照）
- ② 災害等見舞金支援事業（11 ページ参照）
- ③ 福祉出前講座（13 ページ参照）

地域福祉事業

1 地域福祉活動事業

予算額 23,381千円

執行額 22,368,794円 執行率 95.7%

(1) 地域福祉活動計画

① 地域福祉活動計画の推進

ア 計画の理解と普及

計画に掲げる方向性や取り組みについて、広報紙やホームページで周知するとともに、令和5年1月から2月にかけて、市内14地区で福祉座談会を開催した。

イ 計画の進捗管理と評価

前年度の内部評価を行うとともに、事業の進捗管理及び評価の内容を評価委員会に報告した。

区 分		本年度	前年度
委員会	開催日	令和4年7月13日(水)	-
	場 所	高梁総合福祉センター	-
	出席者	11人	-

ウ 公表

各事業の進捗状況や事業成果について、福祉座談会や広報紙等で公表し、事業の透明性を図った。

② 福祉課題の把握及び解決

第3次地域福祉活動計画策定に向け、ご意見箱を活用したニーズの把握及び「地域福祉に関するアンケート調査」を実施し、地域住民が抱える福祉課題や意見の収集を行った。

名 称	地域福祉に関するアンケート調査
調査方法	令和4年11月末現在、高梁市内に住所を有する18歳以上の方から2,500人を年齢層ごとの人口比率に応じて無作為に抽出し、福祉委員の協力や郵送等によりアンケート調査票の配付・回収方法で実施
対象者数	男性、女性それぞれ1,250人
回答者数	1,241人（男性548人、女性671人、性別無回答22人）
回収率	49.6%

(2) ふれあいのまちづくり事業

① 福祉委員活動支援

ア 配置の促進

各町内会へ福祉委員の配置を促進し、福祉委員活動を支援した。

(単位：団体、人)

区 分						本年度	前年度
	高梁	有漢	成羽	川上	備中		
町内会数	386	33	92	97	83	691	691
福祉委員数	390	33	91	96	84	694	694

イ 活動支援

- ・「福祉委員活動のてびき」の周知と役割の明確化
- ・福祉委員証の発行
- ・ボランティア活動保険への加入
- ・福祉委員活動費の支給

ウ 福祉委員連絡協議会の開催

各地区福祉委員の代表者が相互の連携により、総合的かつ効果的に地域福祉活動を行うため情報交換を行った。

なお、2回目については、総社市福祉委員協議会と合同で研修会を行った。

区 分		本年度	前年度
会 議	開催日	令和4年6月24日(金)	令和3年8月10日(金)
	場 所	高梁総合福祉センター	高梁総合福祉センター
	出席者	15人	13人
合 同 研修会	開催日	令和5年2月14日(火)	—
	場 所	国民宿舎サンロード吉備路	—
	出席者	高梁市14人、総社市22人	—

② 地区社会福祉協議会の活動支援

地域福祉推進の基礎組織である、各地区社会福祉協議会の活動を支援した。

(単位：団体、円)

区 分	本年度	前年度
交付地区社協数	14	14
交 付 金 額	4,313,000	4,364,000

ア 地区社会福祉協議会会長会並びに役員連絡会議等の開催

地域福祉活動の参考とするため、14地区社会福祉協議会の意見交換と情報提供等を行った。

区 分		本年度	前年度
意見 交換会	開催日	令和4年11月2日(水)	令和3年10月28日(木)
	場 所	高梁総合福祉センター	高梁総合福祉センター
	出席者	14人	14人

イ ご近所見守りネット事業の推進

地区社会福祉協議会構成員が定期的に集まる機会をつくり、地域の実情に合った見守り活動を推進した。

ウ お助け隊派遣事業の推進

地域住民が相互に協力し、身近な困りごとの解決に向けた取り組みができるよう支援した。

エ コミュニティカフェの推進

地域住民が主体的に活動し、誰もが気軽に集え、社会的な孤立の防止、介護予防等を目的としたコミュニティカフェの運営を支援した。

また、11月には外部講師を招き交流会を開催し、活動の活性化を図った。

区 分		本年度	前年度
研修会	開催日	令和4年11月29日(火)	令和4年1月28日(金)
	場 所	高梁総合福祉センター	高梁総合福祉センター
	参加者	29人	21人

③ ふれあい福祉講座

「ささえあい・たすけあいによる福祉のまちづくり」を目指し、福祉委員等の活動の参考となるよう講座を開催した。また、地区社会福祉協議会やふれあいサロン団体等の活動の広報や活動でできた品物の販売の機会とし、運営の支援を行った。

区 分		本年度	前年度
ふれあい 福祉講座	開催日	令和4年7月29日(金)	—
	場 所	高梁総合文化会館	—
	参加者	380人	—

(3) 福祉活動助成事業

① ふれあいサロン事業

地域住民が身近な集会所等で、コミュニケーションの場としてお互いのつながりを強めるため開催される、ふれあいサロンに対し助成を行った。

ア ふれあいサロン設置数

<目標> 助成件数 145件

<実績>

区 分						本年度	前年度
	高梁	有漢	成羽	川上	備中		
実施団体	53	9	11	19	11	103	105
内1~5回実施	2	0	0	0	0	2	3
交付額(千円)	1,550	270	330	570	330	3,050	3,090

イ リーダー育成

サロンの充実・運営リーダーを育成するため、12月にサロン代表者交流会を開催した。

区 分		本年度	前年度
交流会	開催日	令和4年12月22日(木)	令和3年12月10日(金)
	場 所	高梁総合文化会館	高梁総合文化会館
	参加者	34人	36人

② 高齢者支援事業（敬老祝い品贈呈事業）

88歳（米寿）を迎えられる人に、敬老の日を中心に肖像写真を贈呈した。

区 分						本年度	前年度
	高梁	有漢	成羽	川上	備中		
該当者数(人)	180	21	60	43	38	342	330
贈呈者数(人)	125	16	38	31	30	240	249
贈 呈 率	69.4%	76.2%	63.3%	72.1%	78.9%	70.2%	75.5%

③ 障がい者（児）支援事業

活動の活性化を図るため、障害者スポーツ大会等の活動費を助成した。

区 分	本年度	前年度
障害者スポーツ大会等助成金支給件数	1件	1件

④ 子育て支援事業

子育て家庭の親子などが、子育てを通じて交流を深めるための多様な活動を行うサロンに対し助成を行った。

区 分	本年度	前年度
子育てサロン助成金支給件数	1件	1件

⑤ 日常生活用具・福祉用具、車両貸出事業

ア 日常生活用具貸出事業

虚弱な高齢者等が必要とする生活補助用具（特殊ベッド、車椅子）を無料で短期間貸し出した。

区 分	本年度末状況		本年度	前年度
	保有台数	在庫台数	延貸出件数	延貸出件数
特殊バッド	13台	7台	9件	21件
車椅子	37台	31台	16件	35件

イ 車両貸出

福祉団体等の活動を支援するため車両の貸し出しを行った。

区 分						本年度	前年度
	高梁	有漢	成羽	川上	備中		
貸出件数	12件	9件	0件	0件	0件	21件	13件
内カン団体	1件	0件	0件	0件	0件	1件	1件

(4) 災害福祉事業(災害等見舞金支給事業)

自然災害または火災により、現に居住している住宅等の建物及び人的被害を受けた世帯に対し、見舞金を支給した。

区 分	本年度	前年度
災害見舞金支給件数	0件	0件
火災見舞金支給件数	2件 (高梁1、有漢1)	3件
死亡弔慰金支給件数	0件	1件

(5) 一般募金助成事業

地域で活動する福祉・ボランティア団体等へ運営費・活動費を公募方式により43団体へ助成を行った。

(単位：円)

区 分	本年度		前年度	
	件数	金額	件数	金額
高齢者、身体障害者等、児童活動助成金	17件	563,000	14件	390,000
ボランティア団体活動助成金	4件	110,000	4件	89,000
地域福祉活動助成金	14件	2,711,000	14件	2,668,000
歳末たすけあい活動団体助成金	8件	410,000	9件	442,000
計	43件	3,794,000	41件	3,589,000

(6) ボランティアセンター活動事業

① ボランティアセンター事業

各種ボランティアに関する情報を発信し、ボランティアの登録促進を行った。
また、活動費や保険料を助成するとともに、ボランティアの育成を図るため養成講座を開催した。

ア 福祉団体、ボランティア団体等活動助成

(単位：団体)

区 分	本年度	前年度
福 祉 団 体 数	0	0
ボランティヤ団体数	2	2
計	2	2

イ ボランティア活動保険料助成

ボランティア保険料（150円/1人）を助成した。

(単位：団体、人)

区 分						本年度	前年度
	高梁	有漢	成羽	川上	備中		
団 体 数	24	2	4	7	2	39	52
助成人数	1,330	23	29	31	52	1,465	1,309

ウ ボランティアセンター登録数

<目標> 団体 100団体 個人 28人

<実績>

登録状況	種 別	本年度	前年度
		個 人	17人
	災害個人	77人	71人
	団 体	91団体 (2,491人) (内訳) ボランティア団体 84団体 (1,315人) 協力団体 7団体 (1,176人)	101団体 (2,358人) (内訳) ボランティア団体 94団体 (1,242人) 協力団体 7団体 (1,116人)
相談・斡旋		相談件数 1件	相談件数 3件
		内斡旋件数 1件	内斡旋件数 0件

エ 研修会・養成講座等の開催

ボランティアやボランティアリーダーの育成を図るため、外部講師等を招き、研修会を開催した。

区 分	本年度	前年度
研修会	開催日	令和5年1月30日(月)
	場 所	高梁市文化交流館
	参加者	145人
		—
		—
		—

② 児童、生徒のボランティア活動普及事業

ボランティアに対する理解と関心を高めるため、市内の小・中学校、高等学校をボランティア協力校に指定し、活動を学んだ。

・指定校10校

{	小学校：7校（巨瀬、中井、宇治、松原、落合、福地、成羽）
	中学校：2校（高梁東、川上）
	高等学校：1校（宇治）

③ 夏のボランティア体験事業

令和4年度は、災害時における「避難所の運営」について焦点を当て、ワークショップを通じて「自分たちができること」について考える機会とした。

体験事業では、避難所運営ゲーム HUG や、段ボールベッドの作製を通じて、災害時にはどんなことがボランティアによって行われているのかを知ってもらうことができた。

また、リサイクル活動を通して SDGs を推進する活動として行った、ペットボトルキャップ回収は、140 kg(約 56,000 個)が回収され、発展途上国の子どもたちのワクチン接種約 112 人分として寄付された。

区 分		本年度	前年度
体験活動	開催日	7月20日(水)～ 7月23日(土)	8月2日(月)～ 8月5日(金)
	場 所	市内6か所	市内5か所
	参加者	104人	137人

④ 福祉出前講座

福祉の心を育てるため、ボランティア団体等との連携を図り、市内の小・中学校、高等学校や各地域に出向き、福祉に関する講座を行った。

<目標> 34回

<実績>

(単位：回)

区 分	本年度	前年度
高齢者疑似体験	8	3
車いす体験	8	3
手話体験	2	2
アイマスク体験	3	1
その他（福祉車両操作体験）	11	3
計	32	12

⑤ 災害ボランティアセンター事業

ア 災害ボランティアセンターの基盤整備

災害時に迅速に対応できる体制整備のため、災害ボランティアセンター設置訓練を開催し、行政・市内企業・団体との連携や災害ボランティア登録者の育成を図った。また、平成30年7月豪雨災害について振り返り、それぞれの防災意識を低下させないため、「災害写真展」を開催した。

イ 災害ボランティアの登録・育成

災害ボランティアセンターの周知及び災害ボランティアの登録・育成を目的として、災害ボランティア養成講座(基礎編)及び災害ボランティア養成講座(応用編)を開催した。

区 分		本年度	前年度
養成講座 (基礎編)	開催日	令和4年6月18日(土)	令和3年10月31日(日)
	場 所	高梁総合福祉センター	高梁総合福祉センター
	参加者	15人	26人
養成講座 (応用編)	開催日	令和5年1月17日(火)	令和4年2月19日(土)
	場 所	高梁総合福祉センター	高梁総合福祉センター
	参加者	20人	17人
設置訓練	開催日	令和4年9月23日(金)	—
	場 所	高梁総合福祉センター	—
	参加者	47人	—
写 真 展	開催日	6月15日(水)～ 7月29日(金)	6月21日(月)～ 7月30日(金)
	場 所	高梁総合福祉センター	高梁総合福祉センター
	入場者	55人	132人

(7) 地域福祉活動基金

基金の果実をボランティア活動事業に繰り出し、事業を実施した。

(8) 団体支援事業

① 老人クラブ活動支援

高梁市老人クラブ連合会及び各地域老人クラブの事務支援を行った。

(単位：人、クラブ)

区 分						本年度	前年度
	高梁	有漢	成羽	川上	備中		
会 員 数	1,388	207	782	575	397	3,349	3,475
単位クラブ数	15	8	16	9	12	60	60

② 遺族連合会事務支援

高梁市遺族連合会の事務支援を行った。(単位：人)

区 分						本年度	前年度
	高梁	有漢	成羽	川上	備中		
会 員 数	481	66	152	94	105	898	934

2 在宅福祉サービス事業【市受託事業】

予算額 130,776千円

執行額 128,481,412円 執行率 98.2%

(1) 敬老事業

敬老会を行った団体に対し助成を行った。 ※()は友愛訪問

区 分						本年度	前年度
	高梁	有漢	成羽	川上	備中		
交付団体数 (団体)	(7) 19		(4) 11	(1) 8	(2) 10	(14) 49	
75歳以上人数 (人)	(665) 922		(156) 253	(11) 133	(95) 313	(876) 1,718	424
88歳人数 (人)	(34) 50		(15) 26		(8) 29	(57) 143	44
延対象人数 (人)	(699) 972		(171) 279	(11) 150	(103) 342	(933) 1,861	468
助成額 (千円)	(341) 827		(93) 255	(5.5) 214	(55.5) 414	(495) 1,887	702

(2) 高梁市福祉移送サービス事業

高齢者や障害者等の外出及び社会参加の促進を図るため、運転ボランティアがドア・ツー・ドアによる移送サービスを提供した。

<目標> 延利用者数 5,162人 運転ボランティア数 75人

<実績> (単位：台、人、件)

区 分						本年度	前年度
	高梁	有漢	成羽	川上	備中		
移送車両数	7	3	3	3	4	20	20
運転ボランティア数	20	6	11	14	20	71	66
会 員 数	161	64	61	70	65	421	405
一般移送(延)	518	345	135	250	181	1,429	1,450
透析移送(延)	1,460	51	627	460	609	3,207	2,823
難病移送(延)	12	0	0	26	48	86	77
移送利用計	1,990	396	762	736	838	4,722	4,350

① 市内一体的な運行管理の検討

市内一体的なサービス提供体制を検討し、透析送迎では地域の枠を超えて運行するなど、効率的な運行管理を行った。

② 車両の更新

軽四車両1台の更新を行った。

③ 専門研修の開催

高梁警察署員を講師として招き、安全運転に関する講習会を開催し、運転手の安全運転への意識の向上を図った。

(単位：人)

区 分							本年度	前年度
		高梁	有漢	成羽	川上	備中		
受講対象運転者数		20	6	11	14	20	71	66
受講者	講習会	18	5	9	13	17	62	59
	運転適性検査	0	0	0	0	0	0	0
	計	18	5	9	13	17	62	59

(3) ちょこっとお助けサービス事業

日常生活を営むために援助が必要な高齢者等に、屋内の掃除、家まわりの手入れなどのサービスを提供した。

<目標>延利用人数 290人

<実績>

(単位：人)

区 分							本年度	前年度
		高梁	有漢	成羽	川上	備中		
利用対象者数		64	2	19	5	5	95	115
利用実人数		18	0	3	0	3	24	26
延利用人数		146	0	25	0	35	206	262

① サービス提供体制の検討

お助け隊派遣事業やシルバー人材センター事業など、同様なサービスの一本化について市と協議した。

(4) 高梁市健やか高齢者生きがい支援事業

介護予防、健康状態の確認や趣味活動のほか、保健指導を取り入れたサービスを提供するとともに、利用者の自立性を尊重し、指定管理施設の適切な管理運営に努めた。

① デイサービスの実施

- ・ミニデイサービス：旧高梁地区の各地域市民センター等で実施
- ・生きがい（対策）デイサービス：川上いきいき交流館で実施

・生きがいデイサービス：備中高齢者生活福祉センターで実施

<目標>年間延利用人数

ミニデイサービス（旧高梁）	2,600人
生きがい（対策）デイサービス（川上）	} 2,500人
生きがいデイサービス（備中）	

<実績> (単位：回、人)

区 分				本年度	前年度
	高梁	川上	備中		
実施回数	91	124	32	247	236
利用延人数	1,711	1,135	206	3,052	2,900

※高梁地域で行っているミニデイサービスは、岡山県 BA.5 対策強化宣言の発令に伴い、8月6日から9月30日の期間は中止した。

※生きがい（対策）デイサービス（川上）、生きがいデイサービス（備中）も岡山県 BA.5 対策強化宣言の発令に伴い、8月6日から9月30日の期間は中止した。

② 指定管理施設の運営管理

・川上いきいき交流館、備中高齢者生活福祉センターの維持管理

(5) 高梁市給食サービス事業

調理が困難な高齢者や障害者等へ食事の宅配を行い、食生活の安定を図るとともに、宅配時に配食ボランティアによる安否確認を行った。

また、一体的なサービスの提供や利用回数の統一について、市と協議した。

<目標> ・延配食数 33,000食 ・年間利用実人数 360人
 ・配食ボランティア数 570人

<実績> (単位：人、食)

区 分						本年度	前年度
	高梁 週4回 月火木金	有漢 週1回 水	成羽 週3回 月水金	川上 週3回 月水金	備中 週1回 木		
利用実人数	148	17	39	32	35	271	295
延食数	16,571	475	3,624	2,530	1,451	24,651	26,448
配食ボランティア数	295	53	22	137	51	558	566

(6) 高梁市寝具洗濯乾燥消毒事業

寝具の衛生管理が困難な高齢者等の世帯に対し、寝具の丸洗い、消毒乾燥を年1回計画していたが、市内受託業者が撤退されたため、令和4年度から中止とした。

<目標> 利用人数 388人

<実績>

(単位：人)

区 分						本年度	前年度
	高梁	有漢	成羽	川上	備中		
利用実人数	—	—	—	—	—	—	183人

(7) 生活支援体制整備事業

市内14地区の地区社会福祉協議会に設置した「第2層協議体」に生活支援コーディネーターを配置し、資源開発、ネットワーク構築等の活動を通じて各地区の実情に合ったサービス提供の整備を行った。

① 小地域福祉活動計画の策定推進

地区社会福祉協議会が実施する事業を計画的に推進するとともに、地域住民へ周知し活動への参画を図るため、小地域福祉活動計画の策定を推進した。

・豊かなまちプラン（巨瀬地区）

② ボランティア養成講座の開催

ボランティアの発掘・養成を図ることを目的に、市と共催でボランティア養成講座（全5回）を実施した。

③ 高梁市いきいき生活サポート事業の実施

ボランティア養成講座を受講し登録したボランティアによる生活支援を実施した。

(単位：人、件)

区 分						本年度	前年度
	高梁	有漢	成羽	川上	備中		
利用実人数	2	1	0	0	0	3	—
利用延件数	38	27	0	0	0	65	—

(8) 保健センター事業

川上保健センターの維持管理を行った。

(単位：件、人)

区 分	本年度		前年度	
	件数	延利用者数	件数	延利用者数
健康相談、機能訓練等提供	40	316	35	246
子育て支援等交流事業実施	9	63	14	126
その他各種団体等	63	538	38	298
合 計	112	917	87	670

3 相談支援事業

予算額 41,773千円

執行額 39,045,175円 執行率 93.5%

(1) 高梁市権利擁護センター事業【市受託事業】

① 権利擁護相談

関係機関やアドバイザーと連携し、権利擁護に関する相談に応じた。

(単位：件)

区 分		本年度	前年度
相談延件数		345	278
相談内容内訳 (複数回答)	成年後見制度	192	181
	虐待・DV	15	15
	介護問題	19	4
	金銭問題	69	31
	入所入院問題	44	14
	消費者被害	0	3
	医療・看護	18	18
	生活全般	71	43
	市民後見人活動	25	28
	その他	20	19

② 各種会議

高梁市における権利擁護支援体制の検討、困難事案の支援方針の検討、成年後見制度の利用に伴う受任候補者の検討を行った。

区 分	本年度	前年度
	検討件数/回数	検討件数/回数
運営会議	2回	2回
支援検討会議	8件/5回	12件/5回
受任者調整会議	5件/4回	12件/4回

③ 成年後見制度セミナー

成年後見制度の普及啓発を目的にセミナーを開催した。併せて、市民後見人養成事業に関する説明を行った。

区 分	本年度
開催日	令和4年7月14日(木)
開催場所	高梁総合文化会館
参加人数	23人

④ たかはし福祉・法律なんでも相談会

誰もが気軽に相談できる機会を提供し、福祉や法律に関わる相談に応じた。

区 分		本年度	前年度
第1回	開 催 日	令和4年6月18日(土)	令和3年7月10日(土)
	開催場所	たいこまるプラザ	備中地域局
	相談者数	10人	11人
第2回	開 催 日	令和4年9月17日(土)	令和3年9月11日(土)
	開催場所	高梁総合福祉センター	高梁総合福祉センター
	相談者数	12人	8人
第3回	開 催 日	令和4年12月17日(土)	令和3年11月27日(土)
	開催場所	川上総合学習センター	有漢保健センター
	相談者数	5人	5人
第4回	開 催 日	令和5年3月18日(土)	令和4年2月19日(土)
	開催場所	高梁総合福祉センター	高梁総合福祉センター
	相談者数	13人	9人

⑤ 権利擁護ミニ講座

たかはし福祉・法律なんでも相談会に合わせて市民向けの講座を開催した。

開催日／場 所	参加者数	内 容
6月18日 たいこまるプラザ	26人	講演「成人って何?～大人になれと大人はいうけれど～」 講師：弁護士 水谷 寛
9月17日 高梁総合福祉センター	11人	講演「どうなる?どうする?わかって安心!相続と遺言」 講師：司法書士 崎山 晃史
12月17日 川上総合学習センター	9人	講演「みんな気になる。介護のサービスとお金事情」 講師：介護支援専門員 山根 由美
3月18日 高梁総合福祉センター	19人	講演:「高梁市で安心して過ごすために～頼りになる制度を知ろう!～」 講師：社会福祉士 加藤 貴之

⑥ 市民後見人の養成

社会貢献に意欲と熱意のある市民の中から、成年後見に関する知識を身に付け市民後見人として活動できる人を養成するため、受講者を募集し養成研修を実施した。

区 分	本年度	前年度
応募者数	3人	0人
受講決定者数	2人	0人

⑦ 市民後見人情報交換会

市民後見人の資質向上、適正な後見活動ができることを目指し、市民後見人同士の情報交換を中心に事例検討や勉強会を行った。

市民後見人登録者・・・15人（内活動者11人）

区 分	本年度	前年度
実施回数	6回	5回
市民後見人参加延人数	46人	40人

⑧ 成年後見人等の相談会

親族後見人等が後見業務を行う中での不安や悩みを話せる場を設け、後見業務の負担軽減および適正な活動を実施することを目的に、専門職による無料相談会を計画したが、申込が無かった。

⑨ 成年後見制度出前講座

地域住民が集うコミュニティカフェや地区社協、大学等で権利擁護や成年後見制度についての講座を行い、理解促進に努めた。

区 分	本年度
実施回数	8回
延参加者人数	168人

(2) 法人後見事業

認知症・知的・精神障害等により判断能力が不十分な人に対し、本会が成年後見人、保佐人または補助人となり、財産管理および身上保護を行い、その権利を擁護し、利用者に適した援助を行った。

区 分	本年度	前年度
受任件数	5件	1件
後見支援員数	1名	0名

(3) 日常生活自立支援事業【県社協受託事業】

認知症・知的・精神障害等により、日常的な金銭管理や福祉サービスの利用手続きが難しい人に、生活に必要な預貯金の出し入れや福祉サービスに関する情報提供や利用などの援助を行った。

生活支援員の資質向上のため、県社協のオンライン研修を受講した。

<目標> 実利用者数 17人

<実績>

(単位：人)

区 分						本年度	前年度
	高梁	有漢	成羽	川上	備中		
利 用 実 人 数	4	0	2	0	2	8	13
利用契約終了者	0	0	0	0	0	0	5
支 援 員 数	3	1	1	1	2	8	8

(4) 高梁市生活あんしんサポートセンター事業【市受託事業】

経済的問題、健康問題、家庭問題等様々な問題を抱えている生活困窮者の相談に応じ、必要な支援を行った。

① 自立相談支援事業

相談者が抱える課題を把握し、他制度・他機関へのつなぎを含めて自立に向けた計画を立て、継続的に支援を行った。

区 分	本年度	前年度
新規相談件数	13件	82件
支援プラン策定件数 (内再プラン件数)	10件 (7件)	6件 (6件)

支援実施延べ回数 929回

電話	368回	所内会議	0回	他機関と会議	21回
訪問同行	95回	プラン	10回	他機関と電話・協議	177回
面談	201回	評価	8回	その他	49回

② 家計改善支援事業

相談者とともに家計の状況を確認し、生活の再生に向けた計画を立て、必要な情報提供や助言・指導等を行うことにより、相談者が自ら家計を管理できるよう支援した。

区 分	本年度	前年度
新規相談件数	12件	80件
支援プラン策定件数 (内再プラン件数)	7件 (4件)	3件 (3件)

支援実施延べ回数 522回

電話	191回	所内会議	0回	他機関と会議	10回
訪問同行	84回	プラン	7回	他機関と電話・協議	126回
面談	89回	評価	5回	その他	10回

③ 住居確保給付金

離職等により、住居を失うおそれのある人に対して、就職に向けた活動等を条件に家賃相当額を支援した。

従来の対象者に加え、令和2年度からは新型コロナウイルス感染症の影響で、休業等により上記程度の状況に陥った人も対象とされた。

区 分	本年度	前年度
新規相談者数	0 件	2 件
申 請 件 数	2 件	3 件
決 定 件 数	2 件	1 件
不 支 給 件 数	0 件	2 件
支給中止件数	1 件	3 件

(5) 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

① 生活福祉資金貸付事業

民生委員児童委員と連携し、地域の生活困難者に対し、必要な資金の貸付を行い、自立更生の支援を行う事業だが、令和4年度の新規貸付は無かった。

区 分	本年度	前年度
新規貸付件数	0 件	0 件
償 還 済 件 数	0 件	4 件
貸 付 中 件 数	3 件	3 件

② 特例貸付

新型コロナウイルス感染症の影響で減収した人へ無利子、保証人不要で、特例貸付（緊急小口資金及び総合支援資金）を行った。

令和4年9月末をもって貸付は終了し、令和5年1月26日から償還が開始された。また、償還免除申請及び償還猶予申請を受け付けた。

ア 緊急小口資金

《貸付》

区 分	総 数	本年度	前年度
貸付件数	335 件	5 件	65 件
貸付金額	65,840,000 円	1,000,000 円	13,000,000 円

《償還》

区 分	総 数	本年度	前年度
償還完了件数 (償還率)	8 件 (2.4%)	4 件	4 件
償還完了金額	1,600,000 円	800,000 円	800,000 円

《償還免除》

区 分	本年度
償還免除件数 (免除率)	78 件 (23.3%)
償還免除金額	15,400,000 円

《償還猶予》

区 分	本年度
償還猶予件数 (猶予率)	11 件 (3.3%)
償還猶予金額	2,050,000 円

イ 総合支援資金（初回）

≪貸付≫

区 分	総 数	本年度	前年度
貸付件数	228 件	7 件	74 件
貸付金額	110,670,000 円	3,200,000 円	35,050,000 円

≪償還≫

区 分	総 数	本年度	前年度
償還完了件数 (償還率)	2 件 (0.9%)	1 件	1 件
償還完了金額	900,000 円	450,000 円	450,000 円

≪償還免除≫

区 分	本年度
償還免除件数 (免除率)	56 件 (24.6%)
償還免除金額	28,260,000 円

≪償還猶予≫

区 分	本年度
償還猶予件数 (猶予率)	9 件 (3.9%)
償還猶予金額	4,200,000 円

ウ 総合支援資金（延長貸付）

≪貸付≫（※令和3年8月で終了）

区 分	総 数
貸付件数	79 件
貸付金額	40,860,000 円

エ 総合支援資金（再貸付）

≪貸付≫（※令和3年12月で終了）

区 分	総 数
貸付件数	99 件
貸付金額	50,350,000 円

(6) 福祉資金貸付事業

民生委員児童委員と連携し、地域の生活困難者に対し、必要な資金の貸付（無利息）を行い自立更生の支援を行った。令和4年度も前年に引き続きライフラインに関する資金（電気代、車の燃料代等）の緊急対応貸付が多かった。

区 分	本年度	前年度
新規貸付件数	15 件	10 件
償還済件数	10 件	9 件
貸付中件数	13 件	8 件

介護保険事業

1 居宅介護支援事業

予算額 42,670千円

執行額 41,819,248円 執行率 98.0%

要介護者が可能な限りその居宅において、有する能力に応じた生活を営むことができるように、居宅サービス計画を作成し、各サービス事業所等と連絡調整し支援を行った。また、更新研修や専門研修を受講し職員の資質向上に努めた。

- ① 指定居宅介護支援事業所の運営
 - ・居宅介護支援事業所たかはし
 - ・居宅介護支援事業所たかはし西

② 介護保険更新認定調査

③ 介護予防支援

(単位：人)

区 分		※1	※2	本年度	前年度
		たかはし	たかはし西		
要介護支援	実人数	56	181	237	255
	延人数	540	1,737	2,277	2,404
介護予防支援	実人数	11	25	36	33
	延人数	92	188	280	336
利用延人数計		632	1,925	2,557	2,740
介護認定調査	延人数	0	29	29	33

※1 居宅介護支援事業所たかはし

※2 居宅介護支援事業所たかはし西

2 訪問介護事業

予算額 48,085千円

執行額 47,292,339円 執行率 98.4%

訪問介護員が居宅を訪問し、住み慣れた地域で自立した生活が継続できるようサービスの提供を行った。また、訪問介護職員の専門性を高めるために、研修会を毎月開催した。

- ① 指定訪問介護事業所の運営
- ② 障害者総合支援事業での居宅介護サービスの提供
- ③ 高梁西サテライトから成羽、川上、備中地域へのサービス提供

(単位：人)

区 分		本年度	前年度
訪問介護	実人数	111	118
	延人数	6,042	6,200
障害者総合支援	実人数	20	20
	延人数	913	1,012
移動支援	実人数	0	0
	延人数	0	0
利用延人数計		6,955	7,212

3 通所介護事業

予算額 69,142千円

執行額 68,293,729円 執行率 98.8%

居宅までの送迎、食事や入浴などの日常生活支援や生活機能の維持・向上を目指し、機能訓練等のサービスを提供した。

① 指定管理施設の管理運営

- ・川上デイサービスセンター
- ・備中デイサービスセンター

② 地域密着型通所介護川上デイサービスセンターの運営

③ 通常規模型通所介護備中デイサービスセンターの運営

(単位：人)

区 分			本年度	前年度
	川上	備中		
定員(人)	18	30	48	48
開所日(週)	5	5		
開所日数(日)	242	237	479	480
通所介護	実人数	28	71	99
	延人数	2,423	4,189	6,612
障害者実人数	0	1	1	2
障害者延人数	0	60	60	81
利用延人数計	2,423	4,249	6,672	6,777

4 介護予防・日常生活支援総合事業

予算額 19,933千円

執行額 19,442,984円 執行率 97.5%

要支援1・2の認定を受けた人、基本チェックリストで事業対象者となった人に対し、介護予防と自立した日常生活を送るための支援を目的に多様な担い手による地域の実情に応じた多様なサービスを充実することにより、その人の状況にあった適切なサービスが効果的に提供されるよう支援した。

(1) 総合事業ケアマネジメント【市受託事業】

状況にあった適切なサービスが提供されるよう支援計画を作成した。

区 分			本年度	前年度
	たかはし	たかはし西		
利用実人数	1人	8人	9人	13人
利用延人数	8人	45人	53人	93人

(2) 総合事業ホームヘルプサービス

訪問介護員が身体介護や掃除、洗濯、調理等の生活援助を行った。

区 分	本年度	前年度
利用実人数	58人	59人
利用延人数	2,411人	2,670人

(3) ミニホームヘルプサービス【市受託事業】

訪問介護員が生活援助等を行う事業だが、利用者は無かった。

区 分	本年度	前年度
利用実人数	0人	0人
利用延人数	0人	0人

(4) 総合事業デイサービス

通所介護事業所において食事や入浴、健康管理、機能訓練やレクリエーション等生活機能の維持向上のためのサービスを提供した。

区 分			本年度	前年度
	川上	備中		
利用実人数	13人	27人	40人	34人
利用延人数	692人	988人	1,680人	1,578人

(5) 総合事業ミニデイサービス【市受託事業】

ミニデイサービスを活用し、介護予防・自立支援のための運動やレクリエーション、趣味活動等を行った。

区 分	本年度	前年度
利用実人数	21人	21人
利用延人数	116人	88人

5 地域支援事業【市受託事業】

予算額 2, 297千円

執行額 2, 261, 900円 執行率 98.5%

巨瀬町、中井町、有漢町区域の在宅介護支援センターとして、ひとり暮らしや高齢者世帯を訪問し、実態把握や情報提供を行い、相談できる体制づくりと自立した生活が送れるよう支援した。

区 分	本年度	前年度
総合相談実人数	52人	52人
総合相談延人数	122人	84人
実態把握実人数	41人	37人
実態把握延人数	59人	52人

6 認知症対応型共同生活介護事業

予算額 44, 411千円

執行額 43, 797, 965円 執行率 98.6%

認知症状態にある利用者に対し共同生活を営む住居において、家庭的な環境で日常生活や機能訓練等の必要な援助を行った。コロナ禍で地域住民との交流は、少なかった。家族との面会は、感染症予防を行い希望にあわせて行った。

(ささゆり苑)

区 分	本年度	前年度
定 員	9人	9人
利用実人員	11人	11人
利用者延数	3,204人	3,221人
利 用 率	97.5%	98.1%

公益事業

1 シルバー人材センター事業

予算額 78,710千円

執行額 77,306,584円 執行率 98.2%

高齢者の豊かな知識・経験・技術を活用した就業機会の提供及び生きがいと社会参加を促進した。また、広報を強化し、会員確保に努め、適切なサービスを提供した。

<目標> 会員数 247人 延受注件数 1,837件

延就労人員 15,611人

<実績>

(単位：人)

区 分						本年度	前年度
	高梁	有漢	成羽	川上	備中		
会 員 数	86	19	43	38	35	221	228
延受注件数	921	102	275	144	81	1,523	1,512
延就労人員	5,339	850	1,423	3,015	2,130	12,757	13,369

(1) 講習会の開催等

技能講習会(仕事に必要なコミュニケーション・7月、介護送迎・9月、剪定・11月、刈払機・1月)を開催し特に介護送迎と剪定講習は、定員を上回る参加者となった。また、無事故無違反チャレンジ200日に参加し交通安全への意識を高めた。

2 総合福祉センター事業

予算額 23,015千円

執行額 22,241,636円 執行率 96.6%

(1) 高梁総合福祉センターおよび成羽福祉センターの管理運営

高齢者や身体障害者、福祉団体やボランティア団体の活動拠点施設として、また、市民の教養の場として、福祉センターの貸館を行った。

コロナ禍のため、福祉センターの休館や利用制限を一時設けた。

区 分			本年度	前年度
	高梁	成羽		
利用件数(件)	816	296	1,112	969
延利用者数(人)	9,648	4,215	13,863	11,016
利用料収入(円)	751,990	377,858	1,129,848	1,127,655

<参考資料>

1 理事会、評議員会等の各種会議の開催状況

(1) 正副会長会

第1回	令和4年	5月26日	高梁総合福祉センター	出席役員：3名
第2回	令和4年	12月7日	高梁総合福祉センター	出席役員：3名
第3回	令和5年	2月27日	高梁総合福祉センター	出席役員：3名

(2) 理事会

第1回	令和4年	6月2日	高梁総合福祉センター	出席役員：14名
第2回	令和4年	12月14日	高梁総合福祉センター	出席役員：11名
第3回	令和5年	3月8日	高梁総合福祉センター	出席役員：11名

(3) 評議員会

第1回	令和4年	6月17日	高梁総合福祉センター	出席評議員：23名
第2回	令和5年	3月23日	高梁総合福祉センター	出席評議員：18名

(4) 委員会

・総務企画委員会

第1回	令和4年	5月23日	高梁総合福祉センター	出席委員：17名
第2回	令和4年	11月28日	高梁総合福祉センター	出席委員：14名
第3回	令和5年	2月20日	高梁総合福祉センター	出席委員：15名

・社会福祉委員会

第1回	令和4年	5月23日	高梁総合福祉センター	出席委員：12名
第2回	令和5年	2月20日	高梁総合福祉センター	出席委員：15名

・表彰選考委員会

第1回	令和4年	6月2日	高梁総合福祉センター	出席委員：6名
第2回	令和4年	9月28日	高梁総合福祉センター	出席委員：6名

・苦情解決第三者委員会

第1回	令和5年	3月14日	高梁総合福祉センター	出席委員：3名
-----	------	-------	------------	---------

(5) 支会会議

・有漢支会

第1回	令和4年	6月22日	有漢保健センター	出席委員：5名
第2回	令和5年	3月22日	有漢保健センター	出席委員：4名

・成羽支会

第1回	令和4年	6月10日	成羽福祉センター	出席委員：5名
第2回	令和5年	3月17日	成羽福祉センター	出席委員：6名

・川上支会

第1回 令和4年 6月15日 川上保健センター 出席委員：6名

第2回 令和5年 3月14日 川上保健センター 出席委員：6名

・備中支会

第1回 令和4年 6月22日 長谷センターハウス 出席委員：5名

第2回 令和5年 3月15日 長谷センターハウス 出席委員：5名

2 監事による監査

第1回 令和4年 5月13日 高梁総合福祉センター 出席監事：2名

第2回 令和4年11月17日 高梁総合福祉センター 出席監事：2名

3 職員の資質向上のための研修の実施状況

(1) 計画的な職員研修

① 外部研修

・福祉職員キャリアパス研修（初任者コース） 参加者：2名

期日：令和4年6月（2日間）

会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」

・福祉職員キャリアパス研修（中堅職員コース） 参加者：1名

期日：令和4年8月（2日間）

会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」

・福祉職員キャリアパス研修（チームリーダーコース） 参加者：1名

期日：令和4年9月（2日間）

会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」

・福祉職員キャリアパス研修（管理職員コース） 参加者：5名

期日：令和4年10月（2日間）

会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」

・主任介護支援専門員更新研修 参加者：5名

期日：令和4年9月～11月（8日間）

会場：岡山ターミナルスクエア

・介護支援専門員更新研修 参加者：1名

期日：令和5年1月～3月（9日間）

会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」

・認知症介護実践研修 参加者：1名

期日：令和4年7月～9月（6日間）

会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」

- ・ 認知症対応型サービス事業開設者研修 参加者：1名
 期日：令和4年9月4日
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
 - ・ 認知症対応型サービス事業管理者研修 参加者：1名
 期日：令和4年11月（2日間）
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
 - ・ 認知症介護基礎研修 参加者：2名
 期日：令和4年11月9日
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
 - ・ 県ホームヘルパー連絡協セミナー「感染対策のポイント」 参加者：12名
 期日：令和4年8月6日 (登録ヘルパー含む)
 会場：高梁総合福祉センター
 - ・ 高梁市介護支援専門員研修 参加者：3名
 期日：令和4年6月15日
 会場：高梁総合文化会館
 - ・ 高梁市介護支援専門員研修 参加者：4名
 期日：令和5年1月23日
 会場：高梁総合文化会館
- ② 内部研修
- ・ 内部研修会（幸せな未来のためのマネー講座） 参加者：31名
 期日：令和5年1月12日
 会場：高梁総合福祉センター、ZOOMオンライン